

の申し込みをしてしまうことがあることから、消費者保護のため、訪問販売業者は一定期間内であれば無条件で契約の取り消しに応じなければならないこととする。

第8問 平等については様々な考え方があるが、次の①から④までの記述のうち、実質的平等の例として最も適当なものを1つ選びなさい（解答欄23）。

- ① 大学入試の受験資格について、志願者の人種や性別、社会的身分を問わないものとする。
- ② 20歳以上の全国民に、公職の選挙に立候補する資格を認めること。
- ③ 経済的に困窮している学生に対して、奨学金を支給すること。
- ④ 行政の違法な行為によって損害を受けた場合に賠償を請求する権利を、すべての国民に対して認めること。

第9問 いわゆる「二重の基準」の考え方に反対して、経済的自由権も精神的自由権と同様に重要だとする考え方もあるが、次の①から④までのうち、それに基づく主張として最も適当なものを1つ選びなさい（解答欄24）。

- ① 憲法は、全体として福祉国家的理想の下に、経済的劣位に立つ者に対する適切な保護政策を要請している。
- ② 職業選択は、各人が自身の個性を発揮する場を選択する行為として、個人の幸福追求とも不可分の関連を有している。
- ③ 遺伝子操作技術の急速な進歩に伴う危険を防止するために、その研究に対する規制を行う必要がある。
- ④ マスメディアが特定の者に集中している場合には、多様な情報流通を確保するために、集中排除の措置をとる必要がある。

第10問 憲法の内容は多義的であるが、次の記述A～Cに含まれる「憲法」は、それぞれア～ウのいずれの意味で用いられているか。その組み合わせとして正しいものを、次の①から④までのうちから1つ選びなさい（解答欄25）。

- A イギリスには、憲法がない。
B 権利の保障が確保されず、権力の分立が規定されていないすべての社会は、憲法をもつものではない。
C 独裁国家であっても、憲法をもっている。

- ア 国家統治の基本を定めた法
イ 立憲主義原理に基づく国家の基本法
ウ 「憲法」という表題をもつ法典

- ① A—ア B—イ C—ウ
- ② A—イ B—ア C—ウ
- ③ A—イ B—ウ C—ア
- ④ A—ウ B—ア C—イ